

職員発表・講演会情報

10月17日(水) 富坂建設主催セミナーNo.3 「更年期のその先」

● 院長 清田 真由美

平成30年10月17日、富坂建設主催の講演会で、清田真由美院長が講演を行いました。全3回シリーズの最終回、今回のテーマは「更年期のその先。」

人生100年時代を見据えた女性の『覚悟』の重要性について講演を行った清田院長。女性には、地域や家庭のキーパーソンとして奔走する中、自身の体調不良を抱えながらも、親の介護も担うことが多い現実があります。どうにか親を見送った頃は、今度は自身も老後に突入。平均寿命は男性より女性が長いわけですから、いずれ女性は一人になる、と考えていた方がいいかもしれません。だからこそ、「覚悟」と「繋がり（仲間）」が大切なのだ、院長は参加者に強く熱いメッセージを送られました。

今のうちから老後の不安を払拭し、たとえ病んでも楽しい老後、充実した日々を送っていきましょうと講演を結ばれると、参加された方から大きな拍手が湧きました。



外部講師研修

9月22日 介護事業所の自立に向けた経営戦略

● 講師 M&C パートナーコンサルティング 酒井 麻由美 先生

9月22日、はるかぜホールにて、各事業所のリーダーに向けた経営研修会が行われました。全4回が予定されている経営研修、講師はM&C パートナーコンサルティングの酒井麻由美先生。酒井先生は医療介護報酬改定等、経営に関する講演で全国各地に引っ張りだこの先生です。



はるかぜホールに集まったのは、各部署のリーダーやレセプト請求に関わる職員、約30名。酒井先生の講演は、軽快でとてもパワフル。分厚い資料を前に、参加者も真剣な面持ちで、時折会場に向けられる質問に、頭をひねりました。

普段から院内でも各種研修を定期的に行っていますが、外部講師を招いての講演となると、また一味違います。自分たちの取り組みを外部から違った視点で評価してもらうことで、良い部分はさらに磨きをかけ、足りない部分はしっかり補強する。残り3回の研修も実りあるものにしていきたいと思っております。